

*** 背景と経過 ***

第1次、第2次の教育大綱に基づいて進めてきた過去10年間の飯山市の教育行政の評価と児童生徒意識調査を踏まえ、次代を担う子どもたちの成長と地域の持続可能性を確かなものにする視点から、従来の大綱の趣旨を引き継ぎつつ、新たな時代に即した人づくりの方向性について総合教育会議において協議を重ね、パブリックコメントを経て、本年3月に第3次大綱を策定しました。

飯山市は、こども家庭庁の呼びかけに賛同し、すべての子どもが健やかに育ち、夢と希望を持てる社会の実現を目指します。第3次教育大綱は、この「こどもまんなか」の理念を基盤とし、未来を担う子どもたちの「生きる力」を育み、地域の活力を高めるための羅針盤です。

基本理念 ～飯山市の人づくりの目指すところ～**夢に向かい自分の人生を舵取りし、
社会の中で多様な他者と共に生きていく人**

6つの柱：基本理念を具体的な施策へと落とし込むため、以下の6つの柱を設定

I ふるさと「いいやま」を愛し、
未来の「いいやま」を担う「人」を育
む教育の実践

II 自己教育力の伸長により、
自らの人生を舵取りできる力を
育む教育の実践

III 将来なりたい自分に必要な資質を
磨く、質の高い教育の実践

IV 持続可能な社会づくりに向け、
自らの能力を磨く教育の実践

V 共生社会の実現に向け、
多様性を尊重し協働する心を
育む教育の実践

VI 豊かな人生やより良い社会づくりに
向け、地域の人々がゆるやかにつながる
生涯学習や生涯スポーツ・文化活動の実践

👉 POINT 👈

【願い】 予測困難な時代において、自ら道を切り拓き、多様な他者と共に歩むことができる人づくり、地域づくり

【現在と未来】 市内小中学生564名を対象とした意識調査を実施(R7.11月)。また、将来の教育環境について、城北小開校後の様子を踏まえつつ、城南中学校区の小学校統合に関して市民の声を反映させながら慎重かつ適切な方向性を再検討へ。

今後、冊子版の関係機関への配布に加え、ホームページ及びダイジェスト版による市民及び児童生徒への周知広報に努めます。